

平成 31 年度

江別市病院事業会計予算書

江 別 市

目 次

予 算	1
予算に関する説明書		
予 算 実 施 計 画	6
平成31年度予定キャッシュ・フロー計算書	8
給 与 費 明 細 書	9
平成31年度予定貸借対照表	16
注 記 事 項	18
平成30年度予定損益計算書	20
平成30年度予定貸借対照表	21
注 記 事 項	23
予 算 明 細 書	25

平成31年度江別市病院事業会計予算

(総 則)

第1条 平成31年度江別市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

1 業務量

(1) 一般病床数	278 床
(2) 精神病床数	59 床
(3) 年間延入院患者数	81,984 人
(4) 年間延外来患者数	160,560 人
(5) 一日平均入院患者数	224 人
(6) 一日平均外来患者数	669 人

2 主要な建設改良事業

病院施設等整備事業	24,112 千円
医療器械器具等整備事業	89,543 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 病院事業収益		6,847,691 千円
第1項 医業収益		6,225,583 千円
第2項 医業外収益		622,008 千円
第3項 特別利益		100 千円

	支	出
第1款 病院事業費用		6,879,107 千円
第1項 医業費用		6,676,249 千円
第2項 医業外費用		189,635 千円
第3項 特別損失		8,223 千円
第4項 予備費		5,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額442,210千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額357千円で補填し、なお不足する額については、一時借入金で措置するものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		604,518千円
第1項 企業債		113,500千円
第2項 出資金		490,906千円
第3項 固定資産売却収入		110千円
第4項 投資回収金		1千円
第5項 寄附金		1千円

	支	出
第1款 資本的支出		1,046,728千円
第1項 建設改良費		113,655千円
第2項 企業債償還金		808,135千円
第3項 他会計からの長期借入金償還金		124,938千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
病院施設等 整備事業費	千円 24,000	普通貸借（証 書借入）又は 証券発行	7.0%以内（ただ し、利率見直し方式で 借り入れる政府資金及 びその他の資金につい て、利率の見直しを行 った後においては、当 該見直し後の利率）	借入先の融資条件 による。ただし、財 政の都合により据置 期間及び償還期限を 短縮し、又は繰上償 還若しくは低利に借 換えすることができ る。
医療器械器具 等整備事業費	89,500			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、4,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	3,464,402千円
(2) 交際費	300千円

(他会計からの補助金)

第9条 医師等研究研修経費、追加費用公的負担経費、医師確保経費、一時借入金利子補給経費、産科医療経費、基礎年金拠出金公的負担経費、院内保育所運営経費、児童手当経費、在宅診療経費、地域医療連携経費及び総合内科医養成経費に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、263,269千円である。

(棚卸資産購入限度額)

第10条 棚卸資産の購入限度額は、700,953千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	種 類	名 称	数 量
取得する資産	医療器械器具等	超広角走査レーザー検眼鏡	1式
		X線撮影装置	1式

平成31年2月25日提出

江別市長 三好昇

平成 31 年度

江別市病院事業会計予算に関する説明書

平成31年度江別市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 病院事業収益			6,847,691	
	1 医業収益		6,225,583	
		1 入院収益	3,806,663	
		2 外来収益	1,986,237	
		3 公衆衛生活動収益	29,872	
		4 その他医業収益	402,811	
	2 医業外収益		622,008	
		1 受取利息配当金	1	
		2 他会計補助金	263,269	
		3 補助金	3,855	
		4 負担金交付金	310,801	
		5 院内保育所収益	2,162	
		6 長期前受金戻入	5,722	
		7 その他医業外収益	36,198	
	3 特別利益		100	
		1 過年度損益修正益	100	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 病院事業費用			6,879,107	
	1 医業費用		6,676,249	
		1 給与費	3,722,151	
		2 材料費	1,085,775	
		3 経費	1,313,484	
		4 減価償却費	515,638	
		5 資産減耗費	9,128	
		6 研究研修費	30,073	
	2 医業外費用		189,635	
		1 支払利息	96,002	
		2 院内保育所運営費用	18,784	
		3 その他医業外費用	66,460	
		4 消費税及び地方消費税	8,389	
	3 特別損失		8,223	
		1 過年度損益修正損	7,593	
		2 その他特別損失	630	
	4 予備費		5,000	
		1 予備費	5,000	

資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 資本的収入			604,518	
	1 企 業 債		113,500	
		1 企 業 債	113,500	
	2 出 資 金		490,906	地方公営企業法第 17条の2第1項に 基づく。
		1 他 会 計 出 資 金	490,906	
	3 固 定 資 産 売 却 収 入		110	
		1 固 定 資 産 売 却 収 入	110	
	4 投 資 回 収 金		1	
		1 投 資 回 収 金	1	
	5 寄 附 金		1	
		1 寄 附 金	1	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 資本的支出			1,046,728	
	1 建設改良費		113,655	
		1 建 物 改 良 費	24,112	
		2 有 形 固 定 資 産 購 入 費	89,543	
	2 企 業 債 償 還 金		808,135	
		1 企 業 債 償 還 金	808,135	
	3 他 会 計 か ら の 長 期 借 入 金 償 還 金		124,938	
		1 そ の 他 の 長 期 借 入 金 償 還 金	124,938	

平成 31 年 度
江別市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当 年 度 純 損 益	△ 33,830
減 価 償 却 費	515,638
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,195
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 52,559
賞与等引当金の増減額 (△は減少)	△ 6,716
長期前受金戻入額	△ 5,722
受取利息及び受取配当金	△ 1
支 払 利 息	96,002
固 定 資 産 除 却 損	9,118
固 定 資 産 売 却 損 益 (△は益)	△ 100
修学資金貸付金の返還免除損	630
未 収 金 の 増 減 額 (△は増加)	20,000
未 払 金 の 増 減 額 (△は減少)	△ 31,576
預 り 金 の 増 減 額 (△は減少)	△ 200
棚 卸 資 産 の 増 減 額 (△は増加)	10
小 計	512,889
利息及び配当金の受取額	1
利 息 の 支 払 額	△ 96,002
業務活動によるキャッシュ・フロー	416,888
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 103,323
有形固定資産の売却による収入	100
寄 附 に よ る 収 入	1
修学資金貸付金の回収による収入	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 103,221
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一 時 借 入 れ に よ る 収 入	2,800,000
一 時 借 入 金 の 返 済 に よ る 支 出	△ 2,800,000
建設改良企業債による収入	113,500
建設改良企業債の償還による支出	△ 808,135
他会計からの出資による収入	490,906
他会計借入金の返済による支出	△ 124,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 328,667
4 資 金 増 減 額 (△は減少)	△ 15,000
5 資 金 期 首 残 高	99,036
6 資 金 期 末 残 高	84,036

給 与 費 明 細 書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費					法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定 支弁職員	351	163,391	1,367,687	295,636	1,116,913	2,943,627	520,775	3,464,402
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	351	163,391	1,367,687	295,636	1,116,913	2,943,627	520,775	3,464,402
前 年 度	損益勘定 支弁職員	366	150,431	1,439,277	359,108	1,173,872	3,122,688	541,894	3,664,582
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	366	150,431	1,439,277	359,108	1,173,872	3,122,688	541,894	3,664,582
比 較	損益勘定 支弁職員	△ 15	12,960	△ 71,590	△ 63,472	△ 56,959	△ 179,061	△ 21,119	△ 200,180
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	△ 15	12,960	△ 71,590	△ 63,472	△ 56,959	△ 179,061	△ 21,119	△ 200,180

区 分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)		
	本年度	37,139	56,282	30,750	17,849	272,157	27,503	83,885	29,821	
前年度	36,538	58,861	35,572	18,981	280,456	30,536	97,472	30,219		
比 較	601	△ 2,579	△ 4,822	△ 1,132	△ 8,299	△ 3,033	△ 13,587	△ 398		
手 当 の 内 訳	管理職員特別勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)						
	本年度	4	18,742	317,272	225,509					
	前年度	4	27,805	332,884	224,544					
	比 較	0	△ 9,063	△ 15,612	965					

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説明(千円)	備考
給料	△ 71,590	給与改定に伴う増減分	2,833		給与改定の状況 前年度 給料表の改定率 0.2% 給与改定実施時期 平成30年4月
		昇給に伴う増加分	5,673		
		その他の増減分	△ 80,096		職員数の異動状況 (現に在職する職員) (その他) (計) 本年度 361人 △10人 351人 前年度 376人 △10人 366人 増 減 △15人 0人 △15人
手当	△ 56,959	その他の増減分	△ 56,959	扶養手当 601 管理職手当 △ 2,579 住居手当 △ 4,822 通勤手当 △ 1,132 特殊勤務手当 △ 8,299 寒冷地手当 △ 3,033 時間外勤務手当 △ 13,587 夜間勤務手当 △ 398 宿日直手当 △ 9,063 期末手当 △ 15,612 勤勉手当 965	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		医師職	医療技術職	看護職	事務職
平成31年1月1日 現在	平均給料月額(円)	582,845	297,169	289,774	309,519
	平均給与月額(円)	1,281,579	364,800	350,147	382,022
	平均年齢(歳)	48	40	40	43
平成30年1月1日 現在	平均給料月額(円)	575,811	292,298	290,600	312,792
	平均給与月額(円)	1,241,475	368,512	354,778	394,408
	平均年齢(歳)	49	40	40	42

(2) 初任給

区 分	医師職(円)	医療技術職(円)	看 護 職			事務職(円)
			助産師(円)	看護師(円)	准看護師(円)	
中学卒	—	—	—	—	—	144,100
高校卒	—	151,800	—	—	163,000	148,600
短大卒	—	—	—	190,500	—	161,300
短大3卒	—	179,400	198,800	198,800	—	—
大学卒	—	190,100	208,100	208,100	—	180,700
大学6卒	—	209,000	—	—	—	—
医大卒	383,200	—	—	—	—	—

(3) 級別職員数

区 分	級	医師職		医療技術職		看護職		事務職	
		職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
平成31年 1月1日現在	1級	3	9.1	1	1.7				
	2級	29	87.9	4	6.8	34	14.0	2	7.4
	3級	1	3.0	21	35.5	57	23.6	10	37.1
	4級			20	33.9	120	49.6	8	29.6
	5級			8	13.6	27	11.2	1	3.7
	6級			4	6.8	3	1.2	4	14.8
	7級			1	1.7	1	0.4	1	3.7
	8級							1	3.7
	計	33	100.0	59	100.0	242	100.0	27	100.0
平成30年 1月1日現在	1級	1	2.9	3	5.2				
	2級	33	94.2	1	1.7	42	16.4	2	7.5
	3級	1	2.9	24	41.4	53	20.7	13	48.1
	4級			19	32.8	130	50.8	5	18.5
	5級			6	10.3	27	10.5	1	3.7
	6級			4	6.9	3	1.2	4	14.8
	7級			1	1.7	1	0.4	1	3.7
	8級							1	3.7
	計	35	100.0	58	100.0	256	100.0	27	100.0

(級別の標準的な職務内容)

事務職

区分	標準的な職務
1級	定型的な業務を行う職務
2級	相当の知識、技術又は経験を必要とする業務を行う職務
3級	高度の知識、技術又は経験を必要とする業務を行い、係長の職務を補佐する主任の職務
4級	極めて高度の知識、技術又は経験を必要とする業務を行い、係長の職務を補佐する主任の職務 係の長の職務
5級	主幹の職務
6級	課の長の職務
7級	部の次長の職務
8級	部の長の職務

医師職

区分	標準的な職務
1級	医師の職務
2級	部の長の職務
3級	院長の職務

医療技術職

区分	標準的な職務
1級	診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士又は栄養士の職務 あん摩マッサージ指圧師又はこれに類する職種(以下「マッサージ師等」という。)の職務
2級	薬剤師の職務 相当の知識、技術又は経験を必要とする診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士、栄養士又はマッサージ師等の職務
3級	困難な業務を行う薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士又は栄養士の職務 高度の技術、経験を必要とするマッサージ師等の職務
4級	主任薬剤師、主任診療放射線技師、主任臨床検査技師、主任臨床工学技士、主任理学療法士、主任作業療法士、主任視能訓練士、主任言語聴覚士、主任栄養士又は主任マッサージ師等の職務 係の長又は主査の職務
5級	困難な業務を行う係の長又は主査の職務 主幹の職務
6級	科の長又は困難な業務を行う主幹の職務
7級	部の長の職務

看護職

区分	標準的な職務
1級	准看護師の職務
2級	看護師、助産師又はこれらに相当する職務
3級	困難な業務を行う看護師、助産師又はこれらに相当する職務
4級	主任の職務 副看護師長の職務
5級	困難な業務を行う副看護師長の職務 看護師長の職務
6級	副看護部長の職務 室の長の職務
7級	部の長の職務

(4) 昇給

区 分		合計	医師職	医療技術職	看護職	事務職	
本 年 度	職員数(A) (人)	351	35	57	232	27	
	昇給に係る職員数(B) (人)	320	26	54	218	22	
	号給数別内訳	1号給 (人)	1	0	0	1	0
		2号給 (人)	0	0	0	0	0
		3号給 (人)	12	4	0	7	1
		4号給 (人)	245	18	44	166	17
		6号給 (人)	47	3	8	33	3
		8号給 (人)	15	1	2	11	1
比率(B)／(A) (%)	91.2	74.3	94.7	94.0	81.5		
前 年 度	職員数(A) (人)	366	33	57	249	27	
	昇給に係る職員数(B) (人)	338	24	56	235	23	
	号給数別内訳	1号給 (人)	0	0	0	0	0
		2号給 (人)	12	0	2	10	0
		3号給 (人)	5	1	0	3	1
		4号給 (人)	259	19	44	178	18
		6号給 (人)	47	3	8	33	3
		8号給 (人)	15	1	2	11	1
比率(B)／(A) (%)	92.3	72.7	98.2	94.4	85.2		

(5) 特殊勤務手当

区 分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率(%)	18.2	84.5	2.6	6.0	0
支給対象職員の比率 (%) (平成31年1月1日現在)	68.6	100.0	67.8	72.1	0
支給対象職員1人当たり平均支給月額(円)	87,914	492,481	11,428	25,543	0
代表的な特殊勤務手当の名称	深夜・準夜業務、精神科病棟業務、診療業務及び医学研究業務				

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.225	2.225	4.450	有	
前 年 度	2.125	2.275	4.400	有	
国 の 制 度	2.225	2.225	4.450	有	

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
地 域 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

平成 31 年 度
江 別 市 病 院 事 業 予 定 貸 借 対 照 表
(当 年 度 分)
(平 成 32 年 3 月 31 日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ	土 地		68,580	
ロ	建 物	6,167,924		
	減価償却累計額	<u>△ 2,345,362</u>	3,822,562	
ハ	構 築 物	4,012,564		
	減価償却累計額	<u>△ 1,535,102</u>	2,477,462	
ニ	医療器械及び器具	4,540,481		
	減価償却累計額	<u>△ 3,664,099</u>	876,382	
ホ	什 器 備 品	235,274		
	減価償却累計額	<u>△ 214,891</u>	20,383	
ヘ	車 両 及 び 運 搬 具	5,000		
	減価償却累計額	<u>△ 4,750</u>	250	
ト	その他有形固定資産	226,286		
	減価償却累計額	<u>△ 204,227</u>	22,059	

有形固定資産合計 7,287,678

(2) 無 形 固 定 資 産

イ	電 話 加 入 権		853	
	無形固定資産合計		<u>853</u>	853

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ	長 期 貸 付 金		4,108	
	投資その他の資産合計		<u>4,108</u>	4,108

固定資産合計 7,292,639

2 流 動 資 産

(1)	現 金 預 金		84,036	
(2)	未 収 金	971,042		
	貸倒引当金	<u>△ 6,313</u>	964,729	
(3)	貯 蔵 品		35,220	

流動資産合計 1,083,985

資 産 合 計 8,376,624

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債		4,203,041	
(2) 他会計借入金			
イ 長期借入金		850,500	
固定負債合計			5,053,541
4 流動負債			
(1) 一時借入金		1,400,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良企業債		804,477	
(3) 他会計借入金			
イ 長期借入金		125,062	
(4) 未払金		374,071	
(5) 引当金			
イ 賞与等引当金		209,214	
(6) 預り金		21,797	
流動負債合計			2,934,621
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		243,284	
収益化累計額		△ 100,962	
繰延収益合計			142,322
負債合計			8,130,484

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金			
イ 固有資本金		52,287	
ロ 繰入資本金		9,923,235	
ハ 再評価組入資本金		293	
資本金合計			9,975,815
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1,441		
ロ 寄附金	7,882		
ハ 補助金	27,699		
ニ 負担金	9,559		
資本剰余金合計		46,581	
(2) 欠損金			
イ 当年度未処理欠損金	9,776,256		
欠損金合計		9,776,256	
剰余金合計			△ 9,729,675
資本合計			246,140
負債資本合計			8,376,624

注 記 事 項

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な資産の耐用年数	
建物	3年～50年
構築物	10年～50年
医療器械及び器具、什器備品	3年～15年
車両及び運搬具	5年
その他有形固定資産	10年～20年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

北海道市町村職員退職手当組合に支払う追加負担金については、当事業年度末において事前納付金額に不足が生じないことが見込まれるため、計上していない。

また、退職手当組合積立不足額については、「江別市退職手当負担金等に関する取扱要綱」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため計上していない。

ハ 賞与等引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

なお、固定資産の取得に係る控除対象外消費税等については当事業年度の期間費用として処理しているが、平成8年度から平成11年度までの病院建設事業に係る控除対象外消費税等については長期前払消費税に計上し、20事業年度で均等償却を行っている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし

3 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、3, 287, 136千円である。

4 セグメント情報に関する注記

江別市病院事業会計は、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引で、平成26年3月31日以前に取引を開始したものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

6 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、債権の不納欠損による損失に貸倒引当金4, 118千円を使用する見込みである。

また、職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため賞与等引当金215, 930千円を、北海道市町村職員退職手当組合への追加負担金の支出のため退職給付引当金52, 559千円を使用する見込みである。

平成 30 年 度
江別市病院事業予定損益計算書
(前年度分)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 千円)

1 医業収益			
(1)	入院収益	3,298,313	
(2)	外来収益	1,899,480	
(3)	公衆衛生活動収益	22,344	
(4)	その他医業収益	418,633	5,638,770
2 医業費用			
(1)	給与費	3,892,944	
(2)	材料費	993,614	
(3)	経費	1,223,502	
(4)	減価償却費	524,677	
(5)	資産減耗費	9,311	
(6)	研究研修費	27,859	6,671,907
医業損失			1,033,137
3 医業外収益			
(1)	受取利息配当金	1	
(2)	他会計補助金	281,479	
(3)	補助金	5,566	
(4)	負担金交付金	277,963	
(5)	院内保育所収益	1,923	
(6)	その他医業外収益	46,779	613,711
4 医業外費用			
(1)	支払利息	103,998	
(2)	院内保育所運営費用	19,426	
(3)	その他医業外費用	216,108	339,532
			274,179
5 予備費			
(1)	予備費	5,000	5,000
経常損失			△ 5,000
			763,958
6 特別利益			
(1)	過年度損益修正益	100	100
7 特別損失			
(1)	過年度損益修正損	9,036	
(2)	その他特別損失	630	9,666
			△ 9,566
当年度純損失			773,524
前年度繰越欠損金			8,968,902
当年度未処理欠損金			9,742,426

平成 30 年 度
江別市病院事業予定貸借対照表
(前年度分)
(平成 31 年 3 月 31 日)

(単位 千円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		68,580	
ロ 建 物	6,150,735		
減価償却累計額	△ 2,216,401	3,934,334	
ハ 構 築 物	4,012,564		
減価償却累計額	△ 1,463,449	2,549,115	
ニ 医療器械及び器具	4,596,484		
減価償却累計額	△ 3,491,601	1,104,883	
ホ 什 器 備 品	235,454		
減価償却累計額	△ 215,248	20,206	
ヘ 車両及び運搬具	5,000		
減価償却累計額	△ 4,750	250	
ト その他有形固定資産	226,286		
減価償却累計額	△ 194,543	31,743	
有形固定資産合計		7,709,111	
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権		853	
無形固定資産合計		853	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ 長 期 貸 付 金		4,739	
投資その他の資産合計		4,739	
固定資産合計		7,714,703	
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		99,036	
(2) 未 収 金	991,042		
貸倒引当金	△ 4,118	986,924	
(3) 貯 蔵 品		35,230	
流動資産合計		1,121,190	
資産合計		8,835,893	

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債		4,894,018	
(2) 他会計借入金			
イ 長期借入金		975,563	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金		52,559	
固定負債合計			5,922,140
4 流動負債			
(1) 一時借入金		1,400,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良企業債		808,135	
(3) 他会計借入金			
イ 長期借入金		124,937	
(4) 未払金		405,647	
(5) 引当金			
イ 賞与等引当金		215,930	
(6) 預り金		21,997	
流動負債合計			2,976,646
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		243,284	
収益化累計額		△ 95,240	
繰延収益合計			148,044
負債合計			<u>9,046,830</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金			
イ 固有資本金		52,287	
ロ 繰入資本金		9,432,329	
ハ 再評価組入資本金		293	
資本金合計			9,484,909
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1,441		
ロ 寄附金	7,881		
ハ 補助金	27,699		
ニ 負担金	9,559		
資本剰余金合計		46,580	
(2) 欠損金			
イ 当年度未処理欠損金	9,742,426		
欠損金合計		9,742,426	
剰余金合計			△ 9,695,846
資本合計			<u>△ 210,937</u>
負債資本合計			<u>8,835,893</u>

注 記 事 項

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な資産の耐用年数	
建物	3年～50年
構築物	10年～50年
医療器械及び器具、什器備品	3年～15年
車両及び運搬具	5年
その他有形固定資産	10年～20年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

北海道市町村職員退職手当組合に支払う追加負担金については、当事業年度末における清算納付金額（追加負担金と事前納付金の差額）を計上している。

なお、退職手当組合積立不足額については、「江別市退職手当負担金等に関する取扱要綱」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため計上していない。

ハ 賞与等引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

なお、固定資産の取得に係る控除対象外消費税等については当事業年度の期間費用として処理しているが、平成8年度から平成11年度までの病院建設事業に係る控除対象外消費税等については長期前払消費税に計上し、20事業年度で均等償却を行っている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし

3 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、3,719,791千円である。

4 セグメント情報に関する注記

江別市病院事業会計は、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引で、平成26年3月31日以前に取引を開始したものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

6 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、債権の不納欠損による損失に貸倒引当金4,430千円を使用する見込みである。

また、職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、賞与等引当金209,533千円を使用する見込みである。

平成 31 年度

江別市病院事業会計予算明細書

収益的収入

款	本年度		前年度	比較	
	項	予 定 額			当初予定額
1	病院事業収益	6,847,691	7,252,322	△ 404,631	
	1	医業収益	6,630,397	△ 404,814	
		1	入院収益	△ 310,835	
			2	外来収益	△ 81,065
			3	公衆衛生活動収益	4,451
			4	その他医業収益	△ 17,365
	2	医業外収益	621,825	183	
		1	受取利息配当金	0	
		2	他会計補助金	△ 18,210	

(単位 千円)

節		説	明
区 分	金 額		
1 入 院 収 益	3,806,663	病床数	337床
		内 一般	278床 (病床利用率 84.6%) (50床休止)※稼働病床数で算出
		精神	59床 (病床利用率 52.5%)
		年間延患者数	81,984人 (1日平均 224人)
		患者1人当たり診療収益	46,432 円
1 外 来 収 益	1,986,237	年間延患者数	160,560人 (1日平均 669人)
		患者1人当たり診療収益	12,371 円
1 公衆衛生活動収益	29,872	予防接種・受託検査料等	
1 その他医業収益	402,811	一般会計負担金 (救急医療)	341,881
		特別室使用料	11,756
		文書料等	22,359
		医師派遣収入	24,815
		その他	2,000
1 預 金 利 息	1		
1 他 会 計 補 助 金	263,269	一般会計補助金	
		医師等研究研修経費	15,075
		追加費用公的負担経費	29,822
		医師確保経費	17,929
		一時借入金利子補給経費	880
		産科医療経費	50,200
		基礎年金拠出金公的負担経費	83,950
		院内保育所運営経費	9,392
		児童手当経費	20,794
		在宅診療経費	3,803
		地域医療連携経費	10,971
		総合内科医養成経費	20,453

収益的收入

款			本 年 度	前 年 度	比 較
	項	目	予 定 額	当 初 予 定 額	
		3 補 助 金	3,855	6,612	△ 2,757
		4 負 担 金 交 付 金	310,801	277,963	32,838
		5 院 内 保 育 所 収 益	2,162	6,109	△ 3,947
		6 長 期 前 受 金 戻 入	5,722	5,722	0
		7 その他医業外収益	36,198	43,939	△ 7,741
		3 特 別 利 益	100	100	0
		1 過 年 度 損 益 修 正 益	100	100	0

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
1 国・道補助金	3,855	臨床研修費等補助金	1,798
		産科医等確保支援事業補助金	1,000
		院内保育所運営事業補助金	635
		新人看護職員研修事業補助金	422
1 他会計負担金	310,801	一般会計負担金	
		企業債償還利子経費	64,934
		高度医療経費	45,221
		精神病院運営経費	108,914
		リハビリテーション部門業務経費	27,369
		小児医療経費	64,363
1 保 育 料	2,162		
1 長期前受金戻入	5,722		
1 その他医業外収益	36,198	行政財産使用料等	11,425
		自動販売機等取扱手数料	2,708
		衛生材料販売収益等	7,462
		住宅料	4,860
		その他	9,743
1 過年度損益修正益	100		

収益の支出

款	本年度		前年度	比較	
	予 定 額				
	項	目			当初予定額
1	病院事業費用		6,879,107	7,371,508	△ 492,401
	1 医業費用		6,676,249	7,125,636	△ 449,387
	1 給 与 費		3,722,151	3,940,237	△ 218,086
	2 材 料 費		1,085,775	1,255,103	△ 169,328
	3 経 費		1,313,484	1,363,881	△ 50,397

(単位 千円)

節		金額	説明
区分			
1 給料	1,367,687	351 人	
医師給料	236,455	35 人	
医療技術職給料	201,857	57 人	
看護職給料	831,132	232 人	
事務職給料	98,243	27 人	
2 手当等	963,950		
医師手当	368,584		
医療技術職手当	110,058		
看護職手当	428,673		
事務職手当	56,635		
3 賃金	295,636	嘱託及び臨時パート賃金	
4 報酬	163,391	出張医師報酬	
5 法定福利費	722,263		
6 災害補償費	10		
7 賞与等引当金繰入額	209,214		
1 薬品費	599,987	調剤・注射用医薬品	589,069
		保存血液	10,918
2 診療材料費	470,000	検査試薬、衛生材料、注射器材等診療材料費	
3 給食材料費	2,788	給食材料現物支給分	
4 医療消耗備品費	13,000		
1 厚生福利費	18,554	職員健康管理厚生費等	
2 報償費	316		
3 旅費交通費	12,809	出張医師旅費	4,372
		医師赴任旅費	1,505
		非常勤職員交通費等	6,932
4 職員被服費	10,411		
5 消耗品費	28,810		
6 消耗備品費	5,067		
7 光熱水費	90,975	電気料金	68,721
		水道及び下水道料金	21,688
		LPガス	566
8 燃料費	77,368	重油	43,006
		天然ガス	33,447
		ガソリン等	915

収益の支出

款	項	目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 当 初 予 定 額	比 較

(単位 千円)

節		金額	説明
区分			
9	食糧費	463	
10	印刷製本費	2,511	
11	修繕費	44,986	建物・設備修繕 21,186 医療器械器具等修繕 21,415 公用車両等修繕 856 事務機器等修繕 1,529
12	保険料	16,687	病院賠償責任、産科医療補償制度保険料等 14,627 建物災害保険料 236 自動車損害賠償保険料等 1,824
13	借料	74,664	医師用住宅借上料 13,716 営業車借上料 4,272 事務機器等借上料 13,950 医療機器等借上料 37,057 その他 5,669
14	通信運搬費	7,811	電話料金 5,223 郵便料金等 2,588
15	委託料	899,928	診療報酬請求業務等 203,395 清掃・警備・リネンサプライ業務等 172,156 検体検査業務等 23,521 電算システム保守業務等 88,546 医療機器保守業務等 83,017 院内設備保守業務等 106,718 薬品供給管理業務 12,399 中央材料室運營業務 24,395 給食業務 129,608 診療材料等供給管理業務 21,582 その他 34,591
16	諸会費	5,509	
17	負担金	1,924	
18	交際費	300	
19	手数料	4,796	郵便振替手数料、クレジットカード取扱手数料等
20	生活療法費	1,060	デイケア費用、作業療法費用等
21	図書費	166	書籍購入費及び追録料
22	補償金	2,000	
23	公課費	46	
24	貸倒引当金繰入額	6,313	
25	雑費	10	

収益的支出

款			本 年 度	前 年 度	比 較
	項	目	予 定 額	当 初 予 定 額	
		4 減 価 償 却 費	515,638	526,510	△ 10,872
		5 資 産 減 耗 費	9,128	9,311	△ 183
		6 研 究 研 修 費	30,073	30,594	△ 521
	2	医 業 外 費 用	189,635	231,206	△ 41,571
		1 支 払 利 息	96,002	105,259	△ 9,257
		2 院 内 保 育 所 運 営 費 用	18,784	21,885	△ 3,101
		3 そ の 他 医 業 外 費 用	66,460	70,226	△ 3,766
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	8,389	9,628	△ 1,239
		○ 長 期 前 払 消 費 税 償 却	0	24,208	△ 24,208
	3	特 別 損 失	8,223	9,666	△ 1,443
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	7,593	9,036	△ 1,443
		2 そ の 他 特 別 損 失	630	630	0
	4	予 備 費	5,000	5,000	0
		1 予 備 費	5,000	5,000	0

(単位 千円)

節		説明	
区分	金額		
1 建物	133,455		
2 構築物	71,653		
3 医療器械器具 及び什器備品	300,846		
4 その他	9,684		
1 棚卸資産減耗費	10		
2 固定資産除却費	9,118		
1 研究材料費	10	研修用教材等	
2 謝金	2,593	剖検実施、研修講師謝礼等	
3 図書費	9,323	医学書等購入費	
4 旅費	12,823	学会、研修会等出席旅費	
5 消耗備品費	125	研修用消耗備品	
6 研究雑費	5,199	学会、研修会参加負担金等	
1 企業債利息	93,176		
2 一時借入金利息	1,760		
3 他会計借入金利息	1,066		
1 院内保育所運営経費	18,784	保育業務等委託料	17,673
		光熱水費等	1,111
1 その他医業外費用	66,460	棚卸資産購入費消費税及び 地方消費税等	65,868
		販売用衛生材料購入費等	592
1 消費税及び地方消費税	8,389		
1 過年度損益修正損	7,593		
1 その他特別損失	630		
1 予備費	5,000		

資本的收入

款	本 年 度		前 年 度	比 較	
	項	予 定 額			当 初 予 定 額
1	資本的收入		604,518	671,626	△ 67,108
	1 企 業 債		113,500	178,500	△ 65,000
		1 企 業 債	113,500	178,500	△ 65,000
	2 出 資 金		490,906	491,516	△ 610
		1 他 会 計 出 資 金	490,906	491,516	△ 610
	3 固 定 資 産 売 却 收 入		110	108	2
		1 固 定 資 産 売 却 收 入	110	108	2
	4 投 資 回 収 金		1	1	0
		1 投 資 回 収 金	1	1	0
	5 寄 附 金		1	1	0
		1 寄 附 金	1	1	0
	○ 補 助 金		0	1,500	△ 1,500
		○ 補 助 金	0	1,500	△ 1,500

(単位 千円)

節		金額	説明	
区分				
1 企業債	113,500	病院施設等整備事業債	24,000	
		医療器械器具等整備事業債	89,500	
1 他会計出資金	490,906	一般会計出資金		
		企業債償還元金	489,406	
		建設改良経費	1,500	
1 固定資産売却収入	110			
1 投資回収金	1			
1 寄附金	1			

資本的支出

款	本年度		前年度 当初予定額	比較	
	項	目			予 定 額
1	資本的支出		1,046,728	1,122,185	△ 75,457
	1	建設改良費	113,655	183,641	△ 69,986
		1 建物改良費	24,112	107,568	△ 83,456
		2 有形固定資産購入費	89,543	76,073	13,470
	2	企業債償還金	808,135	813,011	△ 4,876
		1 企業債償還金	808,135	813,011	△ 4,876
	3	他会計からの長期 借入金償還金	124,938	124,813	125
		1 その他の長期 借入金償還金	124,938	124,813	125
	○	投 資	0	720	△ 720
		○ 長期貸付金	0	720	△ 720

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 工事請負費	24,112	病院施設等整備事業
1 医療器械器具	86,243	医療器械器具等整備事業
2 什器備品	3,300	給食用備品更新等
1 企業債元金償還金	808,135	
1 その他の長期 借入金償還金	124,938	